

年間授業計画【新様式】

高等学校令和5年度（2学年用）教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育

科目：体育

単位数：3 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：山口 蓮

使用教科書：（「現代高等保健体育」（大修館書店））

教科 保健体育 の目標：

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考を判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や共同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	担当時数
<p>体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】 体を動かすことを通して自己や仲間の心と体が解放される心地よさを理解し、自己に適した運動を選択し実生活に生かす運動計画を立てることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康や安全を確保した上で、主体的に取り組むとともに、話し合いに貢献することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動 ・体の動きを高める運動 ・設定した課題に対して、仲間と協力して解決するなど、集団で挑戦するような運動 ・スマートスクール端末を活用し、個々の能力に応じて実生活に生かす運動の計画を立てる。 ・専門用語やルールに関する授業内テストの実施 	<p>【知識及び技能】 体づくり運動の行い方、体の動きを高める運動の行い方、実生活への取り入れ方などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するために課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫している。また、考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康や安全を確保し、運動に主体的に取り組むとともに、一人一人の違いを大切に、互いに助け合い高め合おうとしている。</p>	○	○	○	8
<p>球技（ゴール型：バスケットボール）</p> <p>【知識及び技能】 状況に応じたボール操作や動きによって空間への侵入などから攻防することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じて運動への取り組み方を工夫するとともに、それらを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康や安全を確保した上で、主体的に取り組む、一人一人の違いを理解し、互いに助け合い高め合おうとすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なシチュエーションからのドリブル、パス、シュートの練習 ・ボールコントロールの練習 ・3対3の試合形式 ・スマートスクール端末を活用し、シュートフォームやゲームの様子を動画で記録し、課題を見だし、改善に向けた手立てを考える。 ・専門用語やルールに関する授業内テストの実施 	<p>【知識及び技能】 ・技術などの名称、課題解決の方法などについて理解している。</p> <p>・状況に応じたボール操作や動きによって空間を埋めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 練習や試合の場面において、チームや自己の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて取り組み方を工夫している。また、それらを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康や安全を確保し、フェアプレーを遵守する上で、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切に、互いに助け合い高め合おうとしている。</p>	○	○	○	10

1 学 期	<p>陸上競技（走り幅跳び、走り高跳び）</p> <p>【知識及び技能】 競技種目の分類を理解している。走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。助走スピードを生かして素早く踏み切り、より遠くへ跳ぶことができる。走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 フォームなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫し、考えを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康・安全を確保した上で、主体的に取り組み、ルールやマナーを大切にすることができる。一人一人の違いに応じた課題に挑戦することができる。</p>	<p>【走り幅跳び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助走からの踏み切りの練習 ・空中姿勢の練習 ・フィニッシュ姿勢の練習 ・毎時間計測を行い、記録を可視化する。 <p>【走り高跳び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助走からの踏み切りの練習 ・はさみ跳び、ベリーロール、背面跳びのフォームの練習 ・毎時間計測を行い、記録を可視化する。 <ul style="list-style-type: none"> ・スマートスクール端末を活用し、シュートフォームやゲームの様子を動画で記録し、課題を見いだし改善に向けた手立てを考える。 ・専門用語やルールに関する授業内テストの実施 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種目名や課題解決の方法などについて理解している。 ・走り幅跳びでは、助走から着地までスムーズに行うことができる。 ・走り高跳びでは、助走から着地までスムーズに行うことができる。又、3つの跳び方を自身の課題に応じて選択し行うことができる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫している。また、それらを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康や安全を確保し、主体的に練習に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止めている。また、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>器械運動（跳び箱運動）</p> <p>【知識及び技能】 技の名称と行い方を理解している。切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うことができる。条件を変えた技や発展技を行うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自身の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康・安全を確保した上で、自主的に取り組み、互いを褒め合い助け合うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・切り返し系の技の練習 ・回転系の技の練習 ・演目を構成し、発表する。 ・スマートスクール端末を活用し、シュートフォームやゲームの様子を動画で記録し、課題を見いだし改善に向けた手立てを考える。 ・専門用語やルールに関する授業内テストの実施 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技の名称と行い方を理解している。 ・切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うことができる。 ・条件を変えた技や発展技を行うことができる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。また、それらを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康や安全を確保し、主体的に取り組むとともに、よい演技を互いに褒め、助け合い教え合おうとしたり、課題に挑戦しようとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>球技（ベースボール型：ソフトボール）</p> <p>【知識及び技能】 状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備ができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 チームや自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康・安全を確保した上で、主体的に取り組み、一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとしたり、互いに助け合い高め合うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「打つ」「捕る」「投げる」「走る」の基本動作の練習 ・打撃練習 ・戦術理解 ・試合形式 ・スマートスクール端末を活用し、シュートフォームやゲームの様子を動画で記録し、課題を見いだし改善に向けた手立てを考える。 ・専門用語やルールに関する授業内テストの実施 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術やポジション等の名称を理解している。 ・バット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防することができる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】 チームや自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて話し合い、取り組み方を工夫している。また、それらを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 健康や安全を確保し、主体的に取り組むとともに、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしたり、互いに助け合い高め合おうとしている。</p>	○	○	○	11

